

駅舎外観デザイン（案）について

【これまでの経緯】

J R東海が建設するリニア中央新幹線長野県駅（仮称）駅舎外観デザインについては、J R東海、長野県、飯田市の3者による駅舎外観デザイン検討を進めています。

5月に駅舎外観デザイン検討において参考となるキーワード・モチーフをJ R東海に提出しました。

【デザイン（案）】 ※南側のイメージパース

9月8日に、J R東海から、長野県、飯田市に、駅舎外観デザインの3案が提案されました。
（※長野県駅（仮称）駅舎外観デザインアプローチノート参照）

〔A案〕 信州・伊那谷の風景に流れる「ひとすじの帯」



〔B案〕 信州・伊那谷に包まれた「玄関口」



〔C案〕 信州・伊那谷の風景にゆらめく「自然のうつろい」

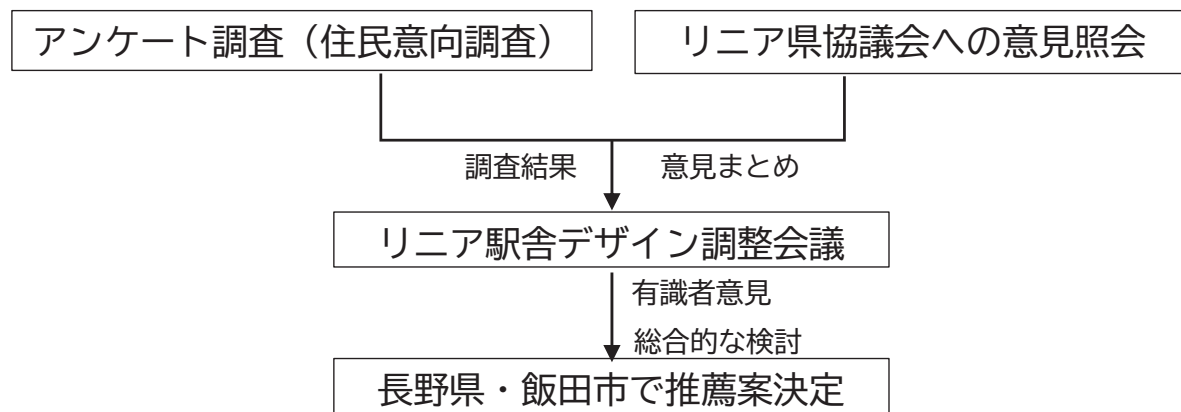


※イメージパースのため、実際の完成形とは異なる場合があります。

【推薦案の決定方法】

長野県駅（仮称）は地域の新たな玄関口となる重要な施設であることから、駅舎外観デザイン案に対する地域の皆さまのご意見を伺うため、アンケート（住民意向調査）を実施するとともに、リニア中央新幹線建設促進長野県協議会会員への意見照会を行います。

推薦案の決定に当たっては、アンケートや意見照会の結果を参考に、リニア駅舎デザイン調整会議（有識者）において専門的見地から検討を行い、その意見を踏まえ、長野県及び飯田市が総合的に判断し決定します。



【今後のスケジュール】

1 駅舎外観デザインアンケート（意向調査）

○令和8年10月1日～12月28日

2 駅舎外観デザイン（推薦案）の提出

○令和9年3月下旬（県・市⇒JR東海）

【アンケートの概要】

1 対象

南信州地域（飯田・下伊那地域に在住及び通勤・通学をされている方）

2 期間

令和8年10月1日～12月28日

3 アンケート方法

- ① スマートフォンでQRコードを読み取り回答
- ② スマートフォンの利用が難しい方は、市町村役場等に設置するアンケート用紙から回答

4 周知方法

- ・飯田下伊那の各市町村の広報誌等への掲載
- ・PRパンフレットの作成・配布
- ・地域で開催される各種イベント等でのアンケート参加の呼びかけ
- ・市町村等のSNSを活用した情報発信